令和2年度 復興金融ネットワーク 第2回 交流会 議事概要

1 日時

令和3年2月22日（月） 10:00～12:00

2 場所

復興庁本庁6階619会議室、オンライン（Zoom）

3 出席者（企業・団体名）

＜中央省庁・政府機関等＞

復興庁、岩手復興局、東北財務局、東北経済産業局、岩手県信用保証協会、宮城県信用保証協会、福島県信用保証協会、岩手県再生支援協議会、宮城県再生支援協議会、福島県再生支援協議会

＜有識者＞（敬称略・五十音順）

藤本 雅彦（東北大学大学院経済学研究科教授 地域イノベーション研究センター長）

星野 剛（岩手県よろず支援拠点 チーフコーディネーター）

村岡 隆史（株式会社経営共創基盤 代表取締役 CEO）

＜復興金融ネットワークメンバー＞（五十音順）

あぶくま信用金庫、石巻信用金庫、いわき信用組合、岩手銀行、FVC Tohoku、北日本銀行、気仙沼信用金庫、郡山信用金庫、七十七銀行、信金中央金庫、全国信用協同組合連合会、大東銀行、大和企業投資、地域経済活性化支援機構、東邦銀行、東北銀行、日本政策金融公庫、日本政策投資銀行、花巻信用金庫、東日本大震災事業者再生支援機構、福島銀行、ひまわり信用金庫、福島県商工信用組合、みずほ銀行、三井住友銀行、三菱商事復興支援財団、三菱 UFJ 銀行、宮古信用金庫、盛岡信用金庫（計 29 団体）

4 議事概要

（1）開会

- 事務局より、コロナ禍においても被災地における復興・創生を継続させること等を目的として、本日は事例発表等を行い、メンバー間でノウハウを共有していきたい旨の説明があった。

（2）事例発表等

- メンバーの一部から事例発表を実施するとともに、それに基づく質疑応答・意見交換を行った。

【事例発表概要】

- ✓ コロナ禍を踏まえた取引先への相談・支援体制の強化
- ✓ 外部専門家と連携した修正事業計画の策定支援
- ✓ 資本性劣後ローンを活用した中小企業・小規模事業者の資金繰り支援
- ✓ コロナ対策支援ファンドの組成・運用

（3）閉会

- 復興庁 堀本審議官及び阿久澤審議官より、謝辞とともに、東日本大震災事業者再生支援機構の支援先の再生に向けた取り組みを従来以上に重点化させるため、今後出席者に相談させて欲しい旨及び復興金融ネットワークについて、メンバーのニーズを踏まえ、会合の開催等の取り組みを随時実施できるよう、今後も枠組みを維持していく旨の発言があった。

以上